

令和6年度 総務委員会 県外視察の概要

1 参加委員

福山 博史(委員長)、浪越 憲一(副委員長)、岡本 富治、平山 尚道、北島 一人、東条 恭子、岡田 晋

2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
7月24日(水)	秋田県庁 (秋田県秋田市)
	土崎みなと歴史伝承館 (秋田県秋田市)
7月25日(木)	はまなす展望台、能代市役所 (秋田県能代市)
	能代バスケミュージアム (秋田県能代市)
	五城目町地域活性化支援センター (秋田県南秋田郡五城目町)
7月26日(金)	飯島サンセットパーク、AOW風みらい館 (秋田県秋田市)

3 調査目的及び視察概要

(1) 秋田県庁

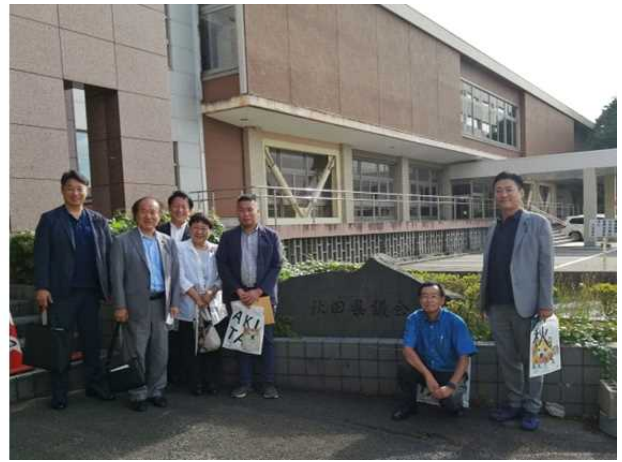
(調査目的)

2050年カーボンニュートラルに向けて、洋上風力は持続可能なエネルギーとして有望視されており、なかでも、秋田県は、日本海から吹く強い風を資源に、洋上風力発電の整備を促進する区域として全国最多となる4海域が指定を受けている。

本県でも、美波町沖で洋上風力発電事業が計画されていることから、洋上風力先進地の秋田において、県全体の整備状況及び今後の予定をお聞きするとともに、併せて「再エネ工業団地」や「再エネ・地域マイクログリッド」についても説明を受ける。

(視察概要)

事業概要の説明を受け、質疑を行いました。



(2) 土崎みなと歴史伝承館

(調査目的)

秋田市土崎地区の歴史と文化を伝え、地域資源を活かした住民主体の人づくり、まちづくり及びにぎわいづくりを推進するための施設として、2018年3月24日に開館した。ユネスコ無形文化遺産に登録された土崎神明社祭の曳山行事や、太平洋戦争で日本最後の空襲の一つとされる土崎空襲、江戸時代から明治時代にかけて日本海海運で活躍した北前船（きたまえぶね）など、地域資源を活かした展示を視察する。

(視察概要)

事業概要について説明を受けた後、施設を見学しました。



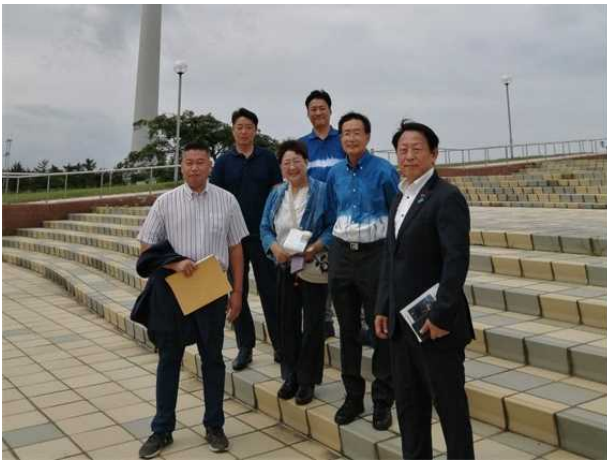
(3) はまなす展望台、能代市役所

(調査目的)

日本国内初の商業ベースでの大型洋上風力の運転が開始されている能代市において、洋上風力発電設備の設置による、生態系への影響のほか、地域の雇用や経済への波及効果など、現状と課題についてお聞きする。

(視察概要)

はまなす展望台にて洋上風力発電施設を見学した後、事業概要について説明を受けました。



(4) 能代バスケミュージアム

(調査目的)

バスケットボールに特化した全国的にも珍しいミュージアムとして、秋田県能代市に2012年5月に開館した。全国優勝58回を誇る能代工業（現能代科学技術）高校やBリーグ・秋田ノーザンハピネッツをはじめ、国内やNBAなどバスケットボールに関する書籍や資料、グッズなどを展示している。B3・徳島ガンバラウズのホームタウンである徳島県として、バスケを核としたまちづくり、地域活性化の取組を調査する。

(視察概要)

当該施設の概要説明を受けるとともに、見学をしました。



(5) 五城目町地域活性化支援センター

(調査目的)

秋田県五城目町の廃校を活用したシェアオフィス。2013年10月28日に五城目町が開設し、現在は一般社団法人ドチャベンジャーズが指定管理者として施設を運営している。企業誘致や地域コミュニティ活動の場として、また徳島県内にも多数存在する休廃校の利活用策として、その先進事例を調査する。

(視察概要)

当該施設を見学するとともに、地域活性化の取組について説明を受けました。



(6) 飯島サンセットパーク、AOW風みらい館

(調査目的)

洋上風車を海岸沿いから見渡すことができる秋田港内の「飯島サンセットパーク」を訪ねるとともに、秋田洋上風力発電株式会社の洋上風力プロジェクトの完成モデルやケーブルの実物、洋上風力発電に関する資料を展示している「AOW風みらい館」（秋田市土崎港）を見学するなど、秋田で進む洋上風力発電の概観を視察する。

(視察概要)

飯島サンセットパークにて秋田市における洋上風力発電事業の説明を受けた後、AOW風みらい館を視察しました。

